

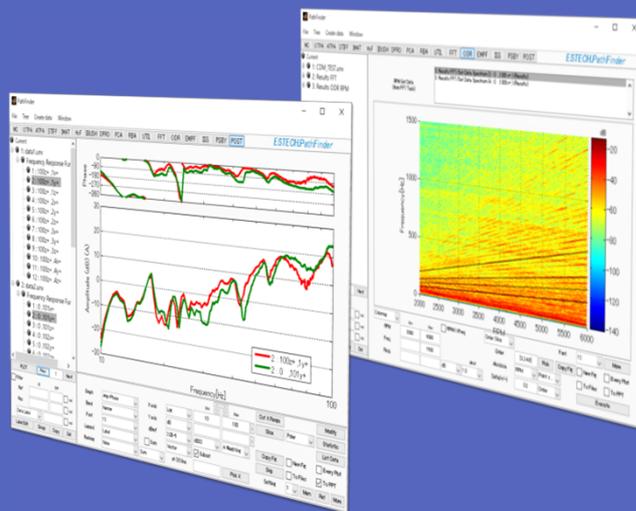
信号処理/振動騒音
伝達経路分析ソフト

「ESTECH.PathFinder」

ESTECH.PathFinderは、実測・解析データを用いて振動源・伝達経路寄与分析を行うためにエステックのエンジニアが作成したソフトウェアです。

伝達経路解析だけでなく、様々な信号処理やデータ分析、レポート作成を効率よく実施するための機能が用意されています。

標準的な信号処理機能はオプション無しでご利用いただけ、必要な機能のみオプションを選択できるコストパフォーマンスの良い構成となっています。



多彩な機能を使って 分析力向上！

- ▶ FFT/DFT分析
- ▶ データ演算 / データ編集
- ▶ デジタルフィルタ処理
- ▶ 伝達経路分析 (TPA)
- ▶ 実稼働モード分析 (ODS) 等



実験データをCAEモデルに活用して 解析精度UP！

- ▶ Nastran入力データ作成
- ▶ 剛体運動推定 (Rmotion)
- ▶ 伝達関数合成モデル作成 (Dproperty)
- ▶ 慣性特性同定 ([I]property) 等

ESTECH.PathFinder 独自の伝達経路解析手法

従来の伝達経路分析である動ばね法や逆マトリクス法に加え、実稼働状態で計測したデータから伝達特性を推定・同定する実稼働TPA手法、さらに弊社独自の分析手法であるマルチプルコヒーレンス寄与分析手法を行うことができます。

“ マルチプルコヒーレンス寄与とは ”
複数の無相関な振動源信号 (振動・音) の応答信号に対する割合を算出します。
例えば、自動車など入力源を限定することができないような対象物であっても、評価点に対する寄与を算出することができます。

ご提供内容/使用形態

- ESTECH.PathFinderプログラム本体 (ネットワークライセンス形態)
- 日本語オペレーションマニュアル
- 年間保守 (1年)
- 対応OS : Windows 10
- データ形式 : Universal File, WAV, TAFFMAT, CSV, TXT(tab区切り) 他

より詳しい内容に関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社エステック

TEL **045-661-1661**

MAIL info@estech.co.jp
HP <http://www.estech.co.jp/>

